

BUFFALO 35011007 ver.01

1-01

 C10-015

Universal Serial Bus Interface External Floppy Disk Drive Unit

USB FDD

ユーザーズマニュアル

USB FDD ご使用上の重要なご注意	
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB FDD をパソコンに接続する前に、本マニュアルをよく読んでください。お使いの OS によっては、接続前にドライバーソフトウェアをインストールする必要がある場合があります。 ■ USB FDD の USB ケーブルを抜き差しするとき、パソコンの電源をオンオフする時は、あらかじめ全てのメディアを取り出してください。 ■ 本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えたり、振動の激しい場所に置いたりしないでください。故障の原因となります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 分解、改造はしないでください。故障、火災、感電の原因となります。 ■ 水気の多い場所での使用、保管は行わないでください。本製品内部に液体がはいると、故障、火災、感電の原因となります。 ■ フロッピーディスク以外は、挿入しないでください。硬貨、クリップなどの金属片を差込ますと、故障、火災、感電の原因となります。 ■ ドライブユニットのランプが点灯している状態で、メディアを取り出さないでください。 ■ 本製品は、一般的電器機器に使用されることを意図して設計されております。故障や誤動作が、人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある特別な品質、信頼性を要求される装置（航空宇宙機器、原子力制御システム、交通機器、輸送機器、産業ロボット、燃焼機器、各種安全装置、生命維持装置等）には、使用しないでください。

VCCI に基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

その他のご注意

本製品使用中に、本製品やフロッピーディスク、などの事故、故障などにより記録データの破壊、消失が生じた場合の損害については補償いたしかねます。また、本製品の使用により、お客様のご期待に添わない結果となった場合にも、その結果につきましては責任を負いかねます。

本説明書の説明図は、実際のパソコンの画面と一部異なることがあります。

Adobe、Acrobat ロゴは Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Mac、Macintosh は、Apple Computer 社の登録商標です。

Microsoft、MS、Windows、および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名、パソコンの機種名などは、それぞれの会社の商標または、登録商標です。

BUFFALO™ は、株式会社メルコホールディングスの商標です。

目次

1. 概要	4
1.1. USB FDD の特徴	4
1.2. 動作環境	4
1.3. 各部の名称	5
1.4. インストール方法の概要	6
2. Mac OS X 10.2 以降および Mac OS X 10.1	7
2.1. インストール方法	7
2.2. 操作方法	7
2.3. 制限事項	8
3. Mac OS 9.x および Mac OS 8.6	9
3.1. インストール方法	9
3.1.1. Mac OS 9.x	9
3.1.2. Mac OS 8.6	9
3.2. 手でインストール、アンインストールする場合	11
3.3. 操作方法	12
3.4. 制限事項	13
4. Windows XP および Vista	14
4.1. インストール方法	14
4.2. USB ケーブルの取り外し方法	14
5. Windows 2000	15
5.1. インストール方法	15
5.2. USB ケーブルの取り外し方法	15
6. Windows Millennium Edition (Me)	16
6.1. インストール方法	16
6.2. USB ケーブルの取り外し方法	16
7. Windows 98 および Windows 98 Second Edition	17
7.1. インストール方法	17
8. Windows での制限事項	20
9. 仕様	21
9.1. 使用温度範囲	21
9.2. 使用湿度範囲	21
9.3. 動作時の姿勢	21
9.4. サポートするフロッピーディスク (3.5 inch)	21

1. 概要

USB FDD は、Universal Serial Bus (USB)インターフェースの薄型フロッピーディスクドライブで、パソコンの USB ポートに接続して使用します。ご使用になるには、お使いのパソコンに、USB ポートが装備されていること、お使いの OS が USB をサポートされていること、USB FDD 用のドライバーソフトウェアがインストールされていることが必要です。

1.1. USB FDD の特徴

- 1) ドライバーソフトウェアをインストール後は、パソコンを再起動することなく、USB FDD を接続したり取り外したりすることができます。
- 2) Macintosh, Windows Vista, XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 と幅広い環境でお使いになれます。
- 3) AC アダプターは不要ですので、モバイル環境でもお使いになれます。

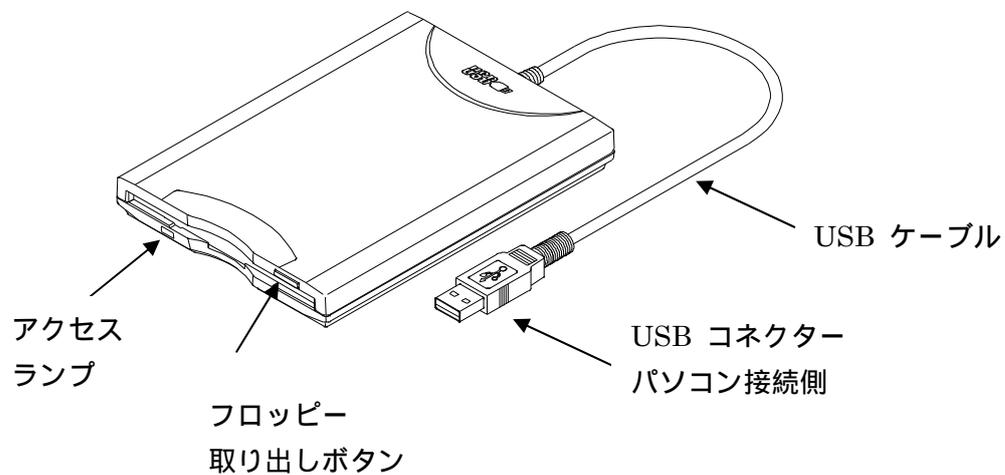
1.2. 動作環境

Macintosh	Mac OS X 10.2 以降 Mac OS X 10.1 以降 Mac OS 9.x	Mac OS に組み込まれている標準ドライバーで動作します。
	Mac OS 8.6	ホームページ(buffalo.jp)よりドライバーをダウンロードし、インストールしてください。
Windows	Windows Vista Windows XP Windows 2000 Windows Millennium Edition (Me)	Windows に組み込まれている標準ドライバーで動作します。
	Windows 98 Windows 98 Second Edition (SE)	ホームページ(buffalo.jp)よりドライバーをダウンロードし、インストールしてください。

ご注意:

- 1) USB FDD は、Mac OS 8.1 および Mac OS 8.5 では動作しません。 お使いになるには、Mac OS 8.6 以降の Mac OS にバージョンアップしてください。
Mac OS のバージョンアップについては、以下の Apple Computer 社のサイトをご覧ください。
http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/macos8.6_update.html
- 2) Apple Computer 社によると Mac OS 9.0.2 および Mac OS 9.0.3 では、フロッピードライブなどの USB 装置を接続すると、コンピューターはシステム起動時に応答しなくなる場合があります。Mac OS 9.0.4 以降にバージョンアップしてください。この情報についての詳細は、以下の Apple Computer 社の Tech Info Library ID25139JC をご覧ください。
<http://til.info.apple.co.jp/cgi-bin/WebObjects/TechInfo.woa/1/wa/showTIL?id=25139JC>

1.3. 各部の名称



1.4. インストール方法の概要

OS	参照ページ	説明
Mac OS X 10.2 以降 Mac OS X 10.1 以降	ページ 7	USB ケーブルを接続すると自動認識されます。 1) USB FDD は、Mac OS に組み込まれている標準ドライバーで動作します。 2) USB ケーブルを Macintosh に接続してください。Mac OS に自動的に認識されて、すぐお使いになります。 3) 新しく、リムーバブルディスクのアイコンが、デスクトップ上に現れます。
Mac OS 9.0 Mac OS 9.0.4 Mac OS 9.1 Mac OS 9.2	ページ 9	2) USB ケーブルを Macintosh に接続してください。Mac OS に自動的に認識されて、すぐお使いになります。 3) 新しく、リムーバブルディスクのアイコンが、デスクトップ上に現れます。
Mac OS 8.6	ページ 9	USB ケーブル接続前にインストールが必要です。 1) ホームページ(buffalo.jp)からドライバーをダウンロードし、インストールします。 2) インストール後、Macintosh を再起動します。 3) USB FDD を接続して、フロッピーディスクを挿入すると、デスクトップ上にフロッピーディスクのアイコンが現れます。
Windows Vista/XP	ページ 14	USB ケーブルを接続すると自動認識されます。 1) USB FDD は、Windows に組み込まれている標準ドライバーで動作します。 2) USB ケーブルを Windows パソコンに接続してください。Windows に自動的に認識されて、すぐお使いになれます。 3) 新しく、3.5 インチ FD のアイコンが、マイコンピュータフォルダーに現れます。
Windows 2000	ページ 15	2) USB ケーブルを Windows パソコンに接続してください。Windows に自動的に認識されて、すぐお使いになれます。
Windows Me	ページ 16	3) 新しく、3.5 インチ FD のアイコンが、マイコンピュータフォルダーに現れます。
Windows 98 Windows 98 SE	ページ 17	USB ケーブル接続前にインストールが必要です。 1) ホームページ(buffalo.jp)からドライバーをダウンロードし、インストールします。 2) インストール後コンピューターを再起動します。 3) USB FDD を、Windows パソコンに接続すると、Windows は、USB FDD を認識して自動的に新しいハードウェアの設定を行います。 4) 新しく、3.5 インチ FD のアイコンが、マイコンピュータフォルダーに現れます。

2. Mac OS X 10.2 以降および Mac OS X 10.1

2.1. インストール方法

USB FDD は、Mac OS X に組み込まれている Apple 社製の標準ドライバーで動作します。

- 1) お使いの Mac OS X の Version が 10.0 の場合は、あらかじめ Mac OS X Ver.10.1 以降にアップデートしてください。
- 2) Mac OS X を起動してください。
- 3) USB FDD の USB ケーブルを、Macintosh 本体の USB ポートに接続してください。
USB FDD にフォーマット済みのフロッピーディスクを挿入しますと、デスクトップ上に、フロッピーディスク(10.2)または、リムーバブルディスク(10.1)のアイコンが現れて、アクセス可能になります。

2.2. 操作方法

1) メディアの挿入(マウント)

USB FDD に、フォーマット済みのフロッピーディスクを挿入すると、デスクトップ上にフロッピーディスク(10.2 の例)または、リムーバブルディスク(10.1 の例)のアイコンが現れて、アクセス可能になります。



Mac OS X (10.2)の例



Mac OS X (10.1)の例

注意：MS-DOS フォーマットされたフロッピーディスクをマウントするのに、Mac OS X 10.2 の場合は、60 秒ほど掛かり、Mac OS X 10.1 の場合は、30 秒ほど掛かってアイコンが表示されます。

2) フロッピーディスクの取り出し(アンマウント)

フロッピーディスクアイコンをごみ箱の上にドラッグし、ごみ箱のアイコンが Eject アイコンに変わったらドロップ(アイコンを重ねて、マウスボタンを離す)してください。または、フロッピーディスクアイコンをクリックしてから、ファインダーの「ファイル」メニューから「取り出し」を選んでください。その後に USB FDD のイジェクトボタンを押してフロッピーディスクを取り出してください。



3) USB FDD の接続

USB FDD は Hot-plug に対応していますので必要になった時点で自由に接続できます。

4) USB FDD の取り外し

USB FDD を取り外す前に、2) の説明に従って、あらかじめフロッピーディスクを取り出してください。リムーバブルディスクをアンマウントせずに、USB ケーブルを抜きますと、ハングアップや、メディアのデータが壊れることがあります。

スリープ中に USB FDD を取り外しますとエラーが発生する可能性があります。スリープする前に取り外すようにしてください。

2.3. 制限事項

1) DOS フォーマットのフロッピーディスクが認識されるまで、Mac OS X 10.2 は、約 60 秒、Mac OS X 10.1 は、約 30 秒かかります。Mac フォーマットのフロッピーディスクは、約 10 秒で認識されます。

2) Mac OS X 上では、Mac OS 9.x と互換性のある「Mac 標準 1.44MB」にフォーマットできません。これは、OS の仕様です。

3) Mac OS 9.x および 8.x でフォーマットされたフロッピーディスクは、Mac OS X 上で問題なくお使いいただけます。ただし、Mac OS 9.x では、表示されない” Desk Top” フォルダーなどのファイルが表示されてしまうことがあります。

4) フロッピーディスクは、Mac OS 9.x または、8.x でフォーマットされることをおすすめします。

3. Mac OS 9.x および Mac OS 8.6

3.1. インストール方法

3.1.1. Mac OS 9.x

Mac OS 9.0 以降をお使いの場合は、Mac OS に標準で組み込まれている Apple 社製の”USB Mass Storage Support” ドライバーで動作しますので、USB FDD ドライバーをインストールする必要はありません。

3.1.2. Mac OS 8.6

Mac OS 8.6 をお使いの場合は、USB FDD を接続する前に、Macintosh にドライバーソフトウェアをインストールする必要があります。

インストールする前に、USB FDD を Macintosh に接続しないようご注意ください。

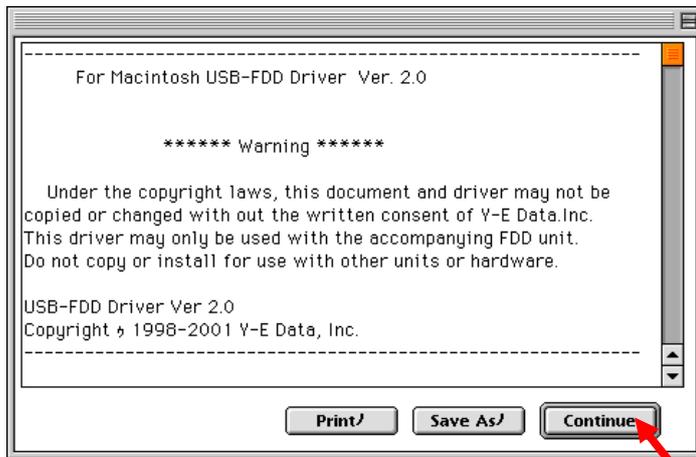
- 1) ホームページ(buffalo.jp)からドライバーをダウンロードします。
- 2) ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
- 3) “USB-FDD installer” をダブルクリックしてインストールを開始します。



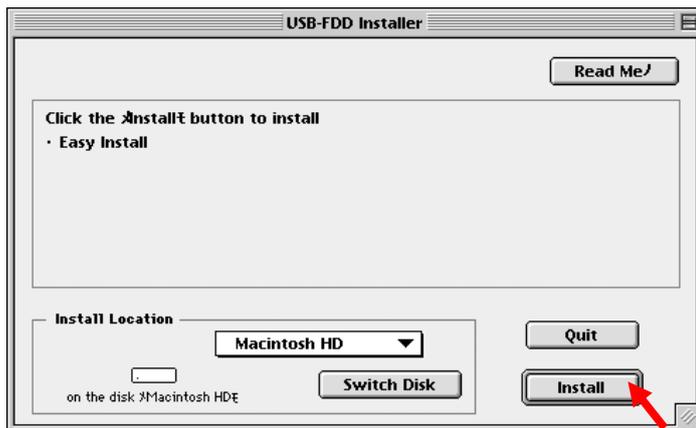
- 4) インストーラーの起動画面が出ますので、**Continue** ボタンをクリックして次に進めてください。



- 5) 次に、ソフトウェアの使用条件等の説明が表示されますので、よく読んでから、**Continue** ボタンをクリックしてください。



- 6) **Install** ボタンをクリックしてインストールを開始してください。インストール先を起動したハードディスクと別なハードディスクに変更する場合は、**Switch Disk** ボタンをクリックして、インストール場所を目的のハードディスクに変更してから、**Install** ボタンをクリックしてください。



- 7) 下記の画面が表示されます。**Continue** ボタンをクリックしますと、インストールが開始します。



- 8) 下記の画面が表示されれば、インストールが正常に終了しました。
Restart ボタンをクリックし、Macintosh を再起動してください。



- 9) 再起動後、USB FDD の USB ケーブルを、Macintosh 本体の USB ポートに接続してください。
- 10) USB FDD にフォーマット済みのフロッピーディスクを挿入しますと、デスクトップ上に、フロッピーのアイコンが現れて、アクセス可能になります。



名称未設定

フロッピーアイコン

3.2. 手動でインストール、アンインストールする場合

- 1) インストールは、ドライバーファイル”YE USB-FDU”と”YE USB-FDU Shim”を、システムフォルダー内の機能拡張フォルダーにコピーすることで行えます。
- 2) ファイルをコピー後、Macintosh を再起動してください。
- 3) 再起動後、USB FDD を接続してください。

アンインストールは、機能拡張マネージャを用いて、機能拡張フォルダー内のドライバーファイル”YE USB-FDU”と”YE USB-FDU Shim”を停止にしてください。

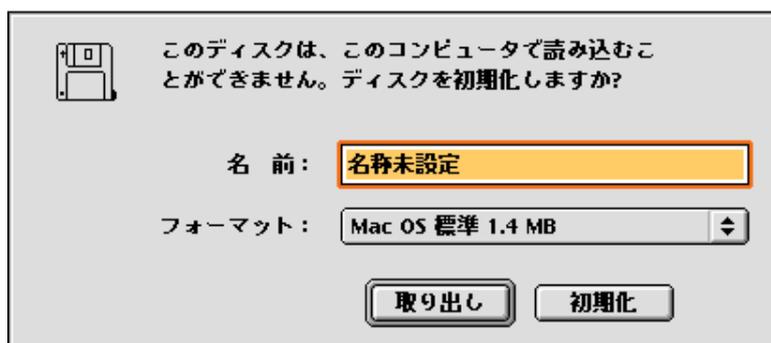
3.3. 操作方法

1) メディアの挿入(マウント)

USB FDD に、フォーマット済みのフロッピーディスクを挿入すると、デスクトップ上に、フロッピーディスクのアイコンが現れて、アクセス可能になります。



初期化されていないか、認識できないフォーマットのフロッピーディスクが挿入されると、以下のような表示になります。



初期化を行っても良い場合は、**初期化**ボタンをクリックして初期化してください。初期化が終了しましたら、**取り出し**ボタンをクリックしてから、ディスクを取り出してください。

2) フロッピーディスクの取り出し (アンマウント)

フロッピーディスクアイコンをドラッグしてごみ箱にドロップ (メディアのアイコンをごみ箱の上に重ねて、ごみ箱が黒く反転表示になってから、マウスボタンを離す操作) するか、フロッピーディスクアイコンをクリックしてから、ファインダーの**特別**メニューから**取り出し**を選ぶことで行います。アンマウント操作を行ってから、USB FDD のフロッピー取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出してください。



重要：この動作を行わないまま、いきなりメディアを取り出しますと、ハングアップやフロッピーディスクのデータが壊れることがあります。

3) USB ケーブルの接続

USB FDD は、Hot-plug に対応していますので、必要になった時点で自由に接続できます。

4) USB ケーブルの取り外し

USB ケーブルを取り外す前に、2) の説明に従って、あらかじめフロッピーディスクを取り出してください。フロッピーディスクをアンマウントせずに、USB ケーブルを抜きますと、ハングアップや、メディアのデータが壊れることがあります。

スリープ中に USB FDD を取り外しますとエラーが発生する可能性があります。スリープする前に取り外すようにしてください。

3.4. 制限事項

- 1) 2DD 800KB Mac フォーマットのフロッピーディスクは本 USB FDD では読み書きできません。
- 2) ProDos 1.4MB フォーマットのディスクは、サポートしていません。初期化(フォーマット)画面で、フォーマットのメニューに表示されますが、選択しないでください。
- 3) 本装置は、オートイジェクト機構が付いていません。フロッピーを取り出す時は、アンマウント操作を行ってから、手動で USB FDD の取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出してください。
- 4) USB FDD から、Macintosh は起動(スタート)できません。
- 5) ダウンロードしたドライバーソフトウェアのライセンスは、付属の USB FDD ユニット専用です。他の USB FDD には、お使いにならないでください。
- 6) インストールにフロッピーディスクを複数毎使用するアプリケーションで、Macintosh 内蔵のフロッピーディスクのオートイジェクト機構を直接操作するものが一部に見受けられます。このようなアプリケーションは、USB FDD では正しく動作しません。
- 7) 違法なコピーを禁止する目的で、USB FDD では取り扱えないフロッピーが付属しているアプリケーションがあります。アプリケーションをご購入に際には、USB FDD で動作するか、あらかじめソフトウェアメーカーにご確認ください。
- 8) USB ハブをお使いの場合には、セルフパワー型のハブに、AC アダプターを取り付けてお使いください。AC アダプターが付属していない、バスパワー型のハブでは電力が不足する為に動作しません。
- 9) USB FDD を、キーボード上の USB ポートには接続しないでください。
- 10) Macintosh がハングアップした場合には Macintosh のリセットを行ってください。
- 11) USB FDD は、メーカーによって調整された精密機器です。USB FDD に落下や衝撃を与えると故障の原因になります。取り扱いに注意してください。
- 12) スリープ中に USB FDD からフロッピーディスクを取り出したり、Macintosh から USB FDD を取り外したりしないでください。3.3 の説明の記述されたようにスリープモード前にフロッピーディスクをアンマウントした後にフロッピーディスクを取り出すか、USB FDD のプラグを抜くことをおすすめします。

4. Windows XP および Vista

4.1. インストール方法

USB FDD は、Window に組み込まれている Microsoft 社製の標準ドライバーで動作します。

- 1) パソコンを起動して、Windows が完全に起動するまでお待ちください。
- 2) USB FDD の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続してください。USB FDD は、Windows に検出されて、自動的に必要なファイルがインストールされます。
- 3) マイコンピュータ（またはコンピュータ）フォルダーを開くと、3.5 インチ FD アイコンが追加されています。

Windows XP の例：



4.2. USB ケーブルの取り外し方法

- 1) 画面右下のステータスバーの[取り外し]アイコンをクリックすると現れる、「Y-E Data USB Floppy-ドライブ」メニューをクリックしてください。

Windows XP の例：



- 2) 次のメッセージが表示されてから、USB ケーブルを取り外してください。
- 3) Windows XP の例：

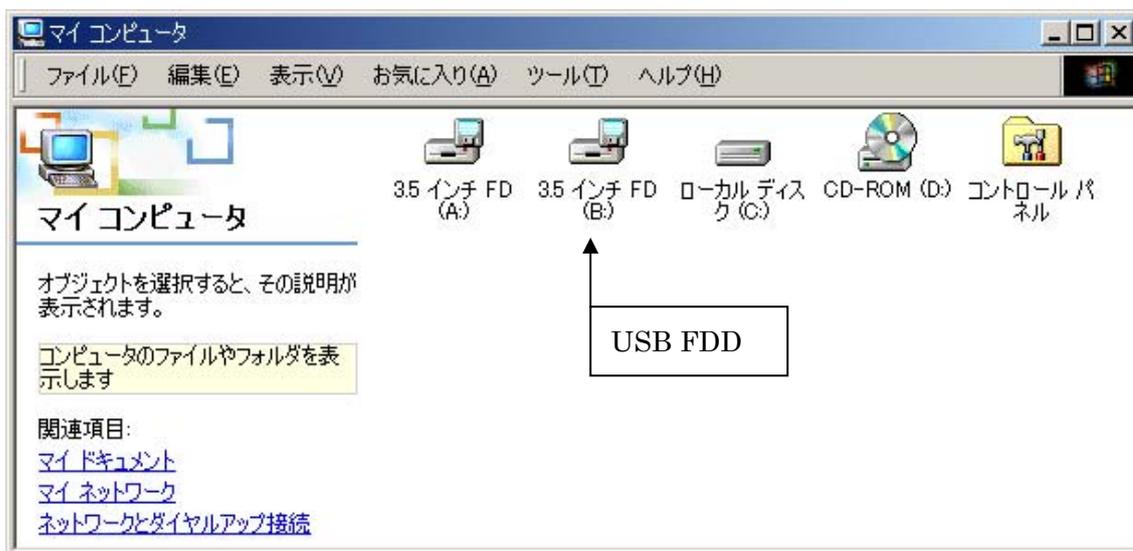


5. Windows 2000

5.1. インストール方法

USB FDD は、Windows 組み込まれている Microsoft 社製の標準ドライバーで動作します。

- 1) パソコンを起動して、Windows 2000 が完全に起動するまでお待ちください。
- 2) USB FDD の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続してください。USB FDD は、Windows に検出されて、自動的に必要なファイルがインストールされます。
- 3) マイコンピュータフォルダーを開くと、3.5 インチ FD アイコンが追加されています。



5.2. USB ケーブルの取り外し方法

- 1) 画面右下のステータスバーの[取り外し]アイコンをクリックすると現れる、「Y-E Data USB Floppy ドライブの停止」メニューをクリックしてください。



- 2) **OK** ボタンをクリックしてから、USB ケーブルを取り外してください。



6. Windows Millennium Edition (Me)

6.1. インストール方法

USB FDD は Windows に組み込まれている Microsoft 社製の標準ドライバーで動作します。

- 1) パソコンを起動して、Windows が完全に起動するまでお待ちください。
- 2) USB FDD の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続してください。USB FDD は、Windows Me に検出されて、自動的に必要なファイルがインストールされます。
- 3) マイコンピュータフォルダーを開くと、3.5 インチ FD アイコンが追加されています。



6.2. USB ケーブルの取り外し方法

- 1) 画面右下のステータスバーのホットプラグアイコンをクリックすると現れる、「USB フロッピードライブの停止」メニューをクリックしてください。



- 2) **OK** ボタンをクリックしてから、USB ケーブルを取り外してください。



7. Windows 98 および Windows 98 Second Edition

7.1. インストール方法

- 1) Windows 98 を起動してください。
- 2) お使いのパソコンに USB FDD 用のドライバーがプリインストールされているか確認します。USB FDD の USB ケーブルをパソコンに接続してください。

プリインストールされていた場合は、Windows に、USB FDD が認識されて、自動的に必要なドライバーがインストールされます。マイコンピュータフォルダーに 3.5 インチ FD(A:)が現れます。これで、インストールは終了です。

プリインストールされていなかった場合は、以下のメッセージが出ます。ホームページからドライバーをダウンロードし、インストールする必要がありますので、一旦**キャンセル**をクリックし USB FDD の USB ケーブルをパソコンから取り外してください。次ページの 3) 項へ進み、ホームページからドライバーをダウンロードしてください。



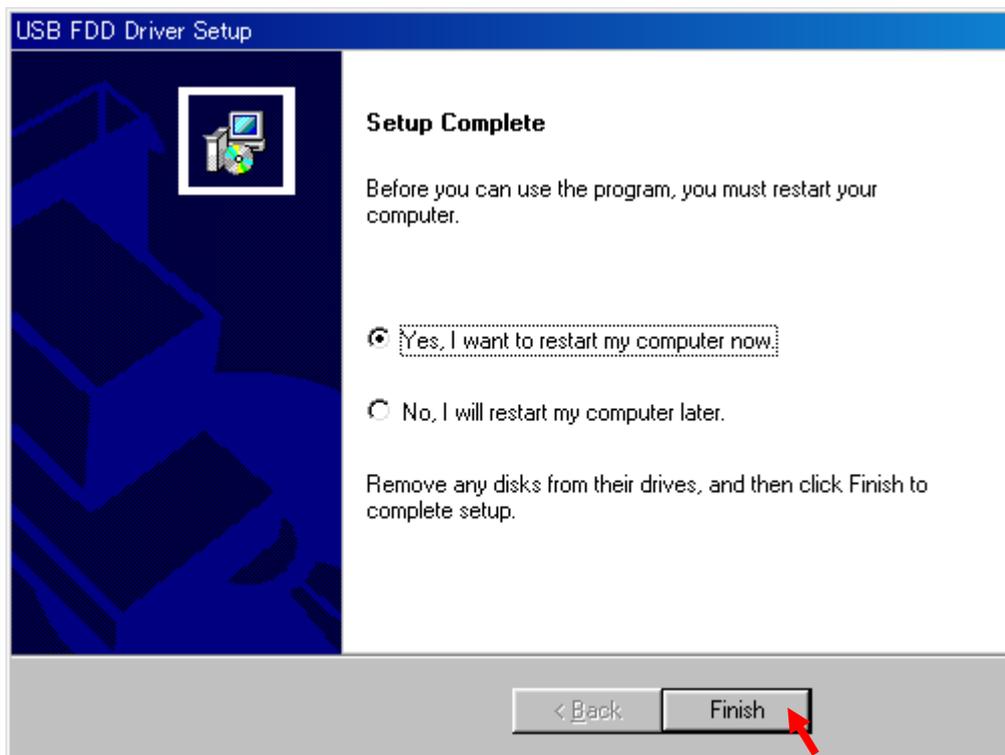
- 3) ホームページ(buffalo.jp)からドライバーをダウンロードします。
- 4) ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストーラーを起動してください。インストーラーは、英語版のために、英語でメッセージが表示されます。



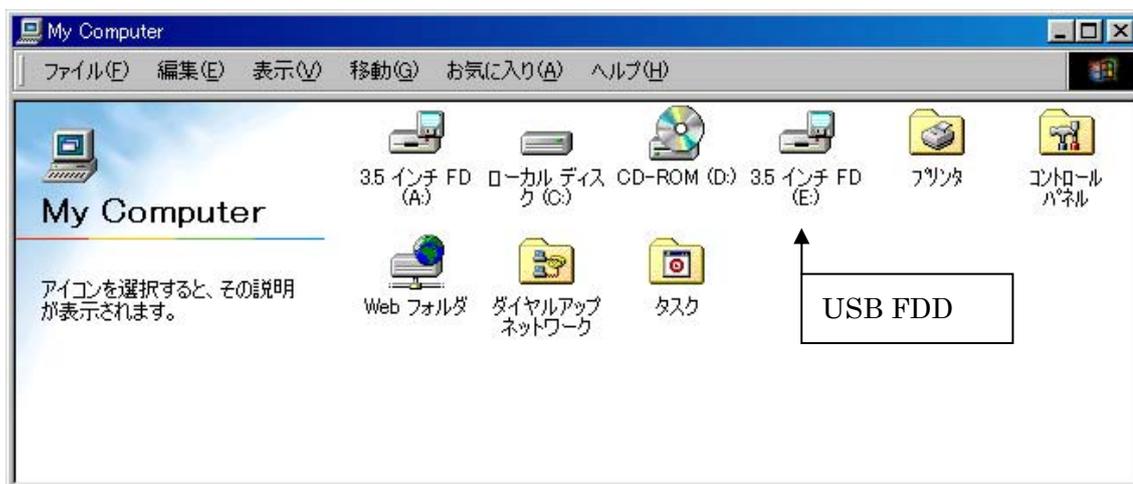
- 5) **Next >** ボタンをクリックして、次へ進めてください。必要なファイルがお使いのパソコンにコピーされます。



- 6) **Finish** ボタンをクリックして、インストーラーを終了してください。Windows は、数秒後に、自動的に再起動します。



- 7) Windows が再起動しましたら、USB FDD の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続してください。USB FDD は Windows に自動的に認識され、新しいハードウェアの追加が行われます。終了すると、マイコンピュータフォルダーに、新しく 3.5 インチ FD が追加されます。下記の例ではドライブ名は(E:)ドライブとなっています。ドライブ名(E:)などは、お使いのコンピュータの環境により異なります。お使いのパソコンが、レガシーフリーパソコンで、内蔵 FDD のコントローラーが無い場合は、USB FDD は、(A:)ドライブとなります。



8. Windows での制限事項

1) USB ハブ

USB FDD を、USB ハブに接続する場合は、セルフパワーハブに、AC アダプターを取り付けてご使用ください。キーボード上の USB ポートなどのバスパワーハブには接続しないようにしてください。バスパワーハブでは、USB FDD が動作するのに必要な電力は十分ではありません。

2) 起動（ブーティング）

最新のパソコンの一部では、USB FDD に対応した特別な BIOS が搭載されていて、USB FDD から起動できますが、一般のパソコンでは、USB FDD から起動できません。

3) ウイルススキャンソフトウェア

一部のウイルス検出ソフトウェアは、内蔵 FDD を前提にデザインされています。このようなソフトウェアを常駐させますと、USB FDD を接続すると、動作が異常に遅くなったり、不安定になったりすることがあります。問題が起きたときは、USB FDD をウイルス検索の対象から外してください。

4) スタンバイ

USB FDD は、PC99 規格のスタンバイ機能に対応しています。しかしながら、スタンバイモードで異常がある場合は、スタンバイ前に、USB FDD を取り外してください。

5) 製造メーカー製 Windows Me 用ドライバーソフトウェアについて

Windows Me では、OS に組み込まれている Microsoft 社製の標準ドライバーをお使いになることをおすすめします。

6) Windows XP でのフォーマット（初期化）

Windows XP でサポートされているのは、1.44MB フォーマットのみです。

9. 仕様

9.1. 使用温度範囲

5~35°C

9.2. 使用湿度範囲

20~80%（結露なきこと）

9.3. 動作時の姿勢

水平方向で使用のこと。（フロッピー取り出しボタンが上側になること）

9.4. サポートするフロッピーディスク (3.5 inch)

ディスク	フォーマット	サポート	備考
2HD	1.44 MB PC format	Read / Write / Format	
	1.4 MB Mac format	Read / Write / Format	Macintosh Only
	1.7MB Microsoft DMF	Read Only	Windows Only
	1.25 MB DOS Format	Read / Write	Windows Only
	1.21 MB DOS Format	Read / Write	Windows Only
2DD	720 KB PC Format	Read / Write / Format	
	800 KB Mac Format	Not supported	
	640 KB DOS Format	Read / Write	Windows Only

注意:

- 1) 1.25MB , 1.21MB , 640KB フォーマットは、日本語版 MS-DOS 用です。
- 2) Mac フォーマットの 800K 2DD 媒体は、お使いになれません。
- 3) Windows XP でサポートされているのは、1.44MB フォーマットのみです。
- 4) Mac OS X でフォーマットしたフロッピーディスクは、Mac OS の他のバージョンでは、正常に認識されません。
フロッピーディスクは、Mac OS 9.x または、8.x でフォーマットされることをおすすめします。